

平成20年度第8回医学部医の倫理委員会議事要旨

日 時 平成20年11月26日(水) 15時00分～16時00分
場 所 本部棟5階 第一会議室
出席者 小林委員長、原田委員、竹下委員、塩飽委員、大平委員、内田委員、
堀江委員、瀬戸委員
欠席者 堀口委員、猪原委員、清水委員

委員以外の出席者 古田助教(消化器内科)、有地助教(泌尿器科)、吉廻医員
(眼科)

- 本委員会は、本学医学部医の倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成20年10月27日開催の第7回学部医の倫理委員会の議事要旨を了承した。

議題

1. 人間を対象とする医学の研究及び臨床応用申請書の審査について

(1) 課題名:健康成人を対象としたプロトンポンプインヒビターの胃内 pH に
及ぼす影響の検討 資料1

小林委員長より、資料1のとおり内科学第二 木下教授から申請があり、予備審査を11月12日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて研究協力者の古田助教から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、申請者により訂正が行われたことを委員長が確認した時をもって、本件申請について医の倫理委員会の承認通知を行うこととした。

(2) 課題名:生体臓器移植登録事業に関して 資料2

小林委員長より、資料2のとおり泌尿器科学 井川教授から申請があり、予備審査を11月12日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて研究協力者の有地助教から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、申請者により訂正が行われたことを委員長が確認した時をもって、本件申請について医の倫理委員会の承認通知を行うこととした。

(3) 課題名：白内障に対する多焦点レンズ挿入手術・・・・・・・・・・資料3

小林委員長より、資料3のとおり眼科 吉廻医員から申請があり、予備審査を11月12日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の吉廻医員から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、本件申請について承認した。

(4) 課題名：レストレスレッグス（むずむず脚）症候群患者でのクロナゼパムからプラミペキソールへの切替えに関する検討

・・・・・・・・・・資料4

資料4について精神医学 堀口教授から申請があり、予備審査を11月12日に実施し予備審査委員会として承認したが、本人より次回の審査に回してほしい旨依頼があったので、来月の委員会で審議することとなった。

(5) 課題名：男性労働者における肥満と肥満関連代謝異常の疫学研究

・・・・・・・・・・資料5

小林委員長より、資料5のとおり環境予防医学 塩飽教授から申請があり、予備審査を11月12日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の塩飽教授から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、本件申請について承認した。

(6) 課題名：農薬空中散布後に発生した子どもの健康被害に関する疫学研究

・・・・・・・・・・資料6

小林委員長より、資料6のとおり環境予防医学 塩飽教授から申請があり、

予備審査を11月12日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の塩飽教授から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、本件申請について承認した。

(7) 課題名：重度認知症高齢者のケアと予後に関する疫学研究

・・・・・・・・・・資料7

小林委員長より、資料7のとおり環境予防医学 塩飽教授から申請があり、予備審査を11月12日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の塩飽教授から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、本件申請について承認した。

2. 迅速審査及び仮判定結果について

小林委員長から、平成20年11月13日付けで通知した下記申請書4件に係る迅速審査及び仮判定結果については、委員の方から「異議はない」旨の回答があったので、医の倫理委員会として承認した旨報告があった。

記

(1)申請者：麻酔科学 准教授 土 井 克 史

課題名：全身麻酔中の麻酔深度評価の研究

仮判定結果：承認

(2)申請者：皮膚科学 教授 森 田 栄 伸

課題名：ロラタジン臨床研究

—他剤効果不十分の慢性蕁麻疹患者を対象とした検討—

仮判定結果：承認

(3)申請者：皮膚科学 教授 森 田 栄 伸

課題名：特発性蕁麻疹患者における抗ヒスタミン薬の適切な投与期間の検討

仮判定結果：承認

(4)申請者：消化器・総合外科 講師 板倉 正幸

課題名：閉経後乳がんの術後内分泌療法に伴う関節症状についてのアンケート調査

仮判定結果：承認

○ 次回の医の倫理委員会は、平成20年12月22日(月)15時からとした。